

春告草

第170号 令和2年2月19日 進路指導部発行

ラストセンターを振り返る（第2回）

私大入試は終盤である。合格発表も始まり、嬉しい知らせを報告に来る6年生も増えてきた。来週は国公立大前期日程試験が始まる。1月のセンター試験受験から1か月経ったが、まだ受験は続いている。後期日程までしっかりと視野に入れて受験計画を立てている6年生も多く、ガンバレ！とエールを送っている。大学受験は長丁場である。健康面はもちろん、気持ちの面でも安定した状態を維持して進路実現に取り組んでください。

さて、センター試験を振り返る2回目は出題内容などを掲載します。センター試験は今回で終了し、来年からはいよいよ新テストが始まるが、共通テストを意識したと思われる出題もあった。5年生、4年生はしっかりと研究しておこう。（※数学、理科は次号に掲載予定）

科目	今年の出題内容・全国平均点 (up・down)	共通テストに向けて
国語	全体的に文章量が減少、漢文でイラストを選択する設問が出題。 119.33 (-2.22) 全体として本文の文章量が減少し、設問数・解答数も減少した。漢文は詩単独での出題だった。評論では、本文の趣旨に関する対話形式の設問が、漢文では五言詩に描かれた情景についてイラストを選ぶ設問が出題。昨年同様、各大問とも文章全体の趣旨や主題を把握する力が求められた。難易は昨年並。	共通テストでは、言語活動の場面設定や複数資料の提示を通して深い思考力を問う問題が出題されると予想されます。複数の資料から情報を読み取ってそれぞれを関連づけることや、本文の趣旨を身近な具体例に当てはめるなど、表面的な読解にとどまらず、深く考える力を身につけましょう。
	配点 第1問 現代文・評論 河野哲也『境界の現象学』による(50点) 第2問 現代文・小説 原民喜「鬢」(50点) 第3問 古文 『小夜衣』(50点) 第4問 漢文 『文選』による(50点)	
英語筆記	出題形式は変更なし。第4問 A では図をもとにした計算問題も。 116.31 (-6.99) 例年通り、前半では発音・アクセントや語彙・文法の知識が問われ、後半では図表を含む説明文、物語や論説文など、多岐にわたる素材を読み解く力が求められた。文法・語法などの基本的な知識とともに、英文全体から素早く内容を把握する力が求められた。例年よりも取り組みづらい問題が増え、全体としてやや難化した。	共通テストのリーディングでは、センター試験と比べて、読む力や思考力がさらに広範囲に問われるようになります。一方で、音声や語彙、文法の知識を問う問題は無くなりますが、基本的な知識・理解は英語を読むために不可欠。基本を大切にしつつ、読む力・思考する力をつけていってください。
	配点 第1問 発音・アクセント(14点) 第2問 文法・語彙語法・語句整序・応答文完成(47点) 第3問 不要文指摘・発言要約(33点) 第4問 情報読み取り(図表・案内)(40点) 第5問 長文読解(物語)(30点) 第6問 長文読解(論説)(36点)	
英語リスニング	日常の場面における実践的な英語力が問われた。昨年よりやや難化。 28.78 (-2.64) 昨年に続き、音声情報と視覚情報を組み合わせて答える問題が出題された。場面に応じた聞き取りが必要とされ、実践的な英語力が問われた。情報の類推や口語的な応答表現を問う問題を中心に取り組みづらい出題がみられ、第3・4問では解答時間が短くなった。	音声と文字情報を組み合わせて解答したり、複数の情報をもとに判断する必要があったりと、幅広い問題への対応力が求められます。単純に音声を聞き取るだけでなく、対話の場面を具体的にイメージすることや、時にはメモをしながら情報を整理・分類して聞くことが大切です。
	配点 第1問 短い対話・Q&A選択(12点) 第2問 短い対話・応答文選択(14点) 第3問 対話/広告と対話文(12点) 第4問 モノログ/話し合い(12点)	
世界史B	欧米史が減少、周辺地域史と文化史が増加。古代史・戦後史が増加 62.97 (-2.39) 大問構成や解答数は変更なし。地域網羅性は継続した。地図問題は1問減少して1問となった。昨年同様、グラフの読み取りを必要とする問題も出題されたが、基本的な内容が中心で難易は昨年並。	センター試験よりも、さまざまな資料を扱った出題が予想されます。資料からどのようなことが読み取れるのか、既習の知識とどのように関連しているのかに注目しながら、理解を深めていきましょう。また、日頃から歴史上の出来事間の「つながり」を意識し、学習することが大切です。
	配点 第1問 文化の繁栄や受容(25点) 第2問 戦争や対外関係(25点) 第3問 図書館と書物(25点) 第4問 人やモノの移動(25点)	

科目	今年の出題内容・全国平均点 (up・down)	共通テストに向けて
日本史B	<p>図版など多様な史資料を活用し考察する力が求められた。難易は昨年並。65.45(1.91)</p> <p>大問数、解答数に変更はなかった。文章史料に加え、昨年見られなかった図版や写真などの多様な資料が用いられ、史資料の読解力が重視された。文化史の出題は増加し、現代史は1問に減少した。基本的な内容が中心で難易は昨年並。</p>	<p>これまでのセンター試験と同様に、文章史料、写真、統計資料などの史資料を用いて、学習した内容と結び付けて判断する力が求められます。初見のものでも慌てず、「どのようなことが読み取れるか」「全体の趣旨は何か」という視点で臨むことが大切です。</p>
	<p>第1問 教育制度と歴史書の意味(16点)</p> <p>第2問 古代国家の辺境支配(16点)</p> <p>第3問 入浴の歴史(16点)</p> <p>第4問 中世末から近世における銀と鉄の生産や流通(16点)</p> <p>第5問 幕末から明治前期の民衆運動(12点)</p> <p>第6問 近現代の風刺漫画(24点)</p>	
地理B	<p>多様な資料が用いて図表読解力と地理的考察力が問われた。66.35(4.32)</p> <p>多様な図表が用いられ、限られた時間の中で正確に図表を読解する力と地理的な見方・考え方が求められた。特に第6問では、GISを用いて作成された図が素材として扱われるなど、多様な資料が提示された。一部資料の読み取りに時間を要する問題がみられたものの、原理・原則の理解を問う出題が中心で、難易は昨年よりやや易化。</p>	<p>各分野の重要事項や原理・原則をしっかりとおさえ、それを活用して論理的に類推・考察する演習を繰り返し行いましょう。そして、見慣れない資料や図表が出題されても、これまで学習した内容と結びつけて考えることで、解答の糸口をみつける対応力を培っておきましょう。</p>
	<p>第1問 世界の自然環境と自然災害(17点)</p> <p>第2問 資源と産業(17点)</p> <p>第3問 都市と村落(17点)</p> <p>第4問 東南アジアとオセアニアの地誌(17点)</p> <p>第5問 中国とブラジルの比較地誌(14点)</p> <p>第6問 甲府盆地とその周辺地域の地域調査(18点)</p>	
倫理	<p>クワインやノージックなどの現代の新しい思想が扱われた。65.37(3.12)</p> <p>大問構成や出題分野は変更なし。形式に大きな変化はないが、AIなど今日の社会が直面している問題が取り上げられた。クワインやノージックなどの現代の新しい思想が扱われた。難易は昨年並。</p>	<p>共通テストでは基本的な用語の意味内容の理解を前提に、より論理的な思考力や読解力が求められることが予想されます。資料読解問題などは類題演習を積み、日頃から慣れておくことが大切です。新聞やニュースにも注目し「倫理」で学習した思想の視点から現代の諸問題について考えられるようにしましょう。</p>
	<p>第1問 現代社会における人間関係のあり方(28点)</p> <p>第2問 源流思想にみる旅(24点)</p> <p>第3問 武士道から伝統とは何かを考える(24点)</p> <p>第4問 身体的要求と理性的要求の併存(24点)</p>	
政治・経済	<p>基礎的なかつ重要な事項が出題され、国際政治分野の出題は減少。53.75(-2.49)</p> <p>例年通り、4大問中3大問の一部の設問は「倫理、政治・経済」との共通問題であった。教科書に基づいた基礎的な知識を中心に問われた一方で、やや細かい知識を問う問題や過去の問題と同様の問題も出題された。国際政治分野の出題が減少したが、難易は昨年並。</p>	<p>今年も基礎的な事項を中心に出题されました。まずは着実に学習を積み重ね、基本を身につけましょう。また、共通テストでは、基礎的な事項をもとに、資料などを活用しながら考察する力が求められると予想されます。基本的な用語や原理・原則を身近な問題と結び付けながら考えることが大切です。</p>
	<p>第1問 社会における『平等』についての3つの課題(28点)</p> <p>第2問 日本の政治と経済の仕組み(24点)</p> <p>第3問 新興国の経済成長と地球環境(24点)</p> <p>第4問 自由民主主義体制の成立と課題(24点)</p>	
倫理政治・経済	<p>「AIと人間の仕事」「企業の資金調達」が資料読解を通して扱われた。66.51(2.29)</p> <p>すべての設問が単独科目「倫理」および「政治・経済」と共通であった。倫理分野で文献資料の読解や思想の正確な知識理解が問われ、政治・経済分野ではグラフの読解や理論を具体化するなどの考察力が問われた。両分野とも基本知識を問う出題が多くを占めた。難易は昨年並。</p>	<p>「倫理」では読解力・論理的思考力を問う問題に慣れるため、資料集などを活用し、原典資料を通して複数の思想の相違点や共通点を整理しましょう。「政治・経済」では資料から必要な情報を抽出し、複数の資料を関連付けて考察する学習に力を入れましょう。</p>
	<p>第1問 現代社会における人間関係のあり方(14点)</p> <p>第2問 武士道から伝統とは何かを考える(18点)</p> <p>第3問 身体的要求と理性的要求の併存(18点)</p> <p>第4問 社会における『平等』についての3つの課題(22点)</p> <p>第5問 新興国の経済成長と地球環境(14点)</p> <p>第6問 自由民主主義体制の成立と課題(14点)</p>	
現代社会	<p>現代の諸課題からの出題が増加。本文の趣旨を問う問題が復活した。57.30(0.54)</p> <p>現代の諸課題からの出題が増加しており、各分野からバランスよく出題されていた。昨年は出題されなかった本文の趣旨を問う問題が出題された。時事的な事項や思想分野において詳しい内容が問われ、多様な知識・理解が求められた。難易は昨年並。</p>	<p>まずは、苦手分野を残さず、全分野をまんべんなく学習しておくことが求められます。その際、用語の暗記に留まるのではなく、目的や背景を踏まえた「使える知識」にしておくことが重要です。また、読解力・論理的思考力を養うために、普段から資料集などをよく読んでおきましょう。</p>
	<p>第1問 東京オリンピック・パラリンピックからみる現代社会(22点)</p> <p>第2問 問題の解決と発想の転換(14点)</p> <p>第3問 学問領域から見た諸課題への取り組み(22点)</p> <p>第4問 多様性を尊重する社会(14点)</p> <p>第5問 資本主義経済の光と影(14点)</p> <p>第6問 政治参加の多様なあり方(14点)</p>	

大学入試ガイド(5) Road to University 新テストで求められる学力とは?

前号に引き続き、来年から実施される「大学入学共通テスト」で求められる学力についてみていきたいと思います。今回は、前面で扱った教科について、今年のセンター試験で出題された問題から、いくつかの問題を紹介します。数学、理科は次号で紹介します。

共通テストにもつながる基本問題

▼国語(古文)第3問 問2

問2 波線部a~dの敬語は、それぞれ誰に対する敬意を示しているか、その組み合わせを一つ選べ。解答番号は **24**。

◎ ㉔ ㉓ ㉒ ㉑

a a a a a
宰 宰 宮 宮 宮
相 相

b b b b b
宰 宮 宮 宰 宰
相 相 相 相 相

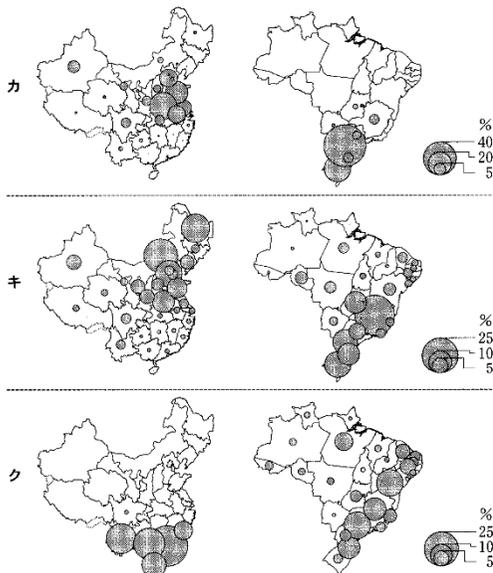
c c c c c
老 老 宮 老 宮
い 人 人 人 人

d d d d d
老 宮 老 宮 老 人
い 人 人 人 人

古文問2は、敬語について敬意の対象を正しく判断する問題。破線部はいずれも基本的な敬語だが、それぞれの敬語の種類を正しく捉えられていないと、破線部付近の人物関係を把握するのが難しかったかもしれない。基礎となる敬語や文法知識を修得しておくことは、共通テストでも引き続き必要となる。こういった知識は、古文に多く見られる人物関係が読み取りづらい文章では登場人物の関係や物語の展開を把握する際の手掛かりとなる。

▼地理 第5問 問2

問2 下線部㉑に関して、次の図4中のカ〜クは、中国*とブラジルにおける牛乳、小麦、バナナのいずれかの生産量について、それぞれの国全体の生産量に占める省**または州***ごとの割合を示したものである。項目名とカ〜クとの正しい組合せを、次ページの①〜⑥のうちから一つ選べ。 **26**



統計年次は、ブラジルの牛乳が2017年度、ブラジルのバナナが2016年度、それ以外は2014年度。
【中国統計年鑑2015年版】などにより作成。

図 4

▼英語(筆記)第4問 B問1

B 次のページにあるフリーマーケットの出店申請の説明を読み、次の問い(問1~4)の **37** ~ **40** に入れるのに最も適当なものを、それぞれの下の①~④のうちから一つずつ選べ。

問1 Fran will sell her handmade jewelry on both days. She needs only a small space. How much will it cost? **37**

- ① \$14 ② \$16 ③ \$18 ④ \$20

Greenly Fall Flea Market

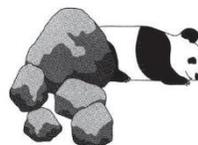
We are now accepting applications for the Fall Flea Market at Greenly Sports Center! Please bring your used and/or handmade goods. We have only a limited number of spaces and accept applications in order of arrival, so email your application soon. We are a pet-friendly market, but if you are planning to bring your pet, you must apply for an outdoor space. For outdoor spaces, the organizers will help set up tents for no extra charge. Trucks are available for additional fees if you need to transport your goods.

	Saturday, October 3rd (13:00 - 17:00)	Sunday, October 4th (10:00 - 15:00)
Indoor space (2 × 2 meters)	\$8	\$10
Outdoor space (4 × 4 meters)	\$9	\$11

- ▶ Water is available for indoor spaces.
- ▶ If you apply for both Saturday and Sunday, you'll get a \$2 discount each day.

「フリーマーケットの出店要請の説明」から必要な情報を読み取る問題。問1は条件に合う出店費用を答えさせる問題で、料金表から必要なスペースにかかる2日分の費用を求めるとともに、表の外にある注意書きから2日続けて出店する場合はそれぞれの日に割引があることも考慮する必要があった。様々な情報の中から必要なものを判断して探し出す情報処理の一環としての英語の活用能力を測る実践的な問題であった。

▼英語(リスニング)第1問 問1



Lying on his stomach like he's sleeping.
He's kind of hidden behind the rocks.

地理B 第5問 問2は中国とブラジルにおける牛乳、小麦、バナナの省・州別生産量の割合を判断する問題。熱帯性作物のバナナは中国南部での割合が高いことから判断できる。鮮度が求められる牛乳は、両国とも各地で指標がみられることが判断のポイントであった。図表が示す傾向と、各農産物の特徴を結び付けて考える力が問われた。

基本的な知識をもとに資料の背景を考えさせる問題は、共通テストでも出題が予想される。統計資料を読み解く際には、「なぜそうなのか」を考えながら理解を深めてほしい。

共通テストで必要となる思考力を問う問題

▼英語(筆記)第6問 B

第6問 次の文章を読み、下の問い(A・B)に答えよ。なお、文章の左にある(1)~(6)はパラグラフ(段落)の番号を表している。(配点 36)
(本文省略)

B 次の表は、本文のパラグラフ(段落)の構成と内容をまとめたものである。
51 ~ 54 に入れるのに最も適当なものを、下の①~④のうちから一つずつ選び、表を完成させよ。ただし、同じものを繰り返し選んではいけない。

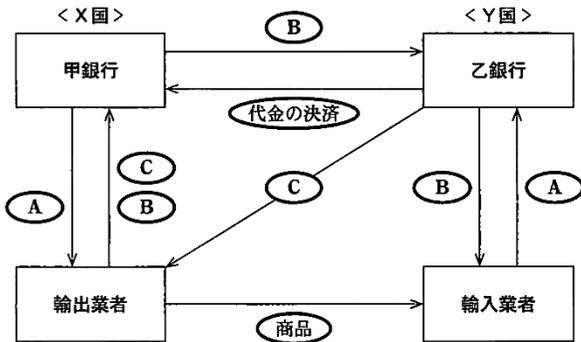
Paragraph	Content
(1)	Introduction
(2)	51
(3)	52
(4)	53
(5)	54
(6)	Conclusion

- ① A certain factor that has allowed vending machines to exist widely in one country
- ② Creation of one vending machine and a description of how the device was used
- ③ Difficulties in building vending machines after introducing a different form of money
- ④ Types of vending machine goods sold at different locations in the past

「自動販売機の発達」についての論説文の内容をもとに表を完成させる形式で、段落の要旨として適切なものを選択する問題が出題された。選択肢において、①の in one country や④の Types などのように抽象化された表現の解釈もポイントとなる。共通テストでは、英語が全問リーディングとなるが、英文全体の論旨把握が必要となるような思考力を問う問題は十分に出題が予想される。

▼政治経済 第3問 問3

問3 下線部③の決済手段として、為替がある。二国間貿易の為替による決済の仕組みを説明した次の図中のA~Cと、その内容についての下の記述ア~ウとの組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。 21

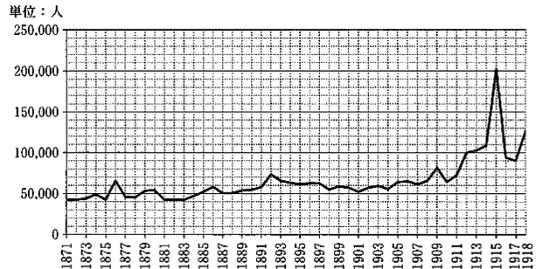


(注) 代金の決済は、複数の為替取引の相殺を活用して行われる。Cは、輸出業者の依頼によって乙銀行から甲銀行に送られる場合がある。

- ア 支払いを確約する信用状(L/C)
- イ 為替手形・船積み書類
- ウ 自国通貨

▼世界史B 第4問 問9

問9 下線部⑨に関連して、次のグラフは1871年から1918年までのセルビアにおける年間の死亡者数を示している。このグラフから読み取れる内容について述べた下の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。 36



(H. Sundhussen, Historische Statistik Serbiens より作成)

- a 年間の死亡者数がはじめて6万人を超えたのは、セルビアがオスマン帝国から独立を果たした後である。
- b 年間の死亡者数が20万人を超えたのは、ボスニアの州都でオーストリア(オーストリア=ハンガリー)帝位継承者夫妻が暗殺された翌年である。

グラフや資料の読み取りも共通テストにおける大きな特徴だ。本問は 1871 年から 1918 年のセルビアにおける年間死亡者数のグラフから、死亡者数が 6 万人、20 万人を超えた時期を読み取ることが求められた。また、その背景としてどのような出来事があったのかを判断するため、a ではセルビアがオスマン帝国から独立した時期、b ではサラエヴォ事件の時期を理解している必要があった。資料から読み取った情報と歴史上の出来事に関連づけるような思考力を問う問題は、対策を立てて準備しておきたい。

▼英語(リスニング)第3問 B問19

Summer Part-Time Jobs

<p>Pizza Delivery Person</p> <p>Weekdays 9:00-12:00 OR Weekends 12:00-18:00 Motor scooter license required</p>	<p>Wait Staff</p> <p>Weekdays 12:00-18:00 OR Weekends 9:00-12:00 Experience required</p>
<p>Bicycle Messenger</p> <p>Weekdays 9:00-12:00 OR Weekends 9:00-12:00 Your own bicycle required</p>	<p>Dog Walker</p> <p>Weekdays 12:00-18:00 OR Weekends 12:00-18:00 Experience required</p>

アルバイトへの応募に関する対話を聞き、音声情報と文字情報を組み合わせて答える問題。情報を整理し、条件に合致するかを判断するような思考力を問う問題は共通テストでも出題が予想される。

「倫理、政経」第5問にも出題された本問は、二国間貿易の為替による決済の仕組みを説明した模式図を用いて、その内容が問われた。為替手形と自国通貨が逆向きに動くことがポイントだが、判断に迷った受験生が多かったことだろう。共通テストでは、数学でも実生活の中で、数理的に処理する場面などを話題に作問されることが予想されるが、政治経済ではさらにその傾向は強い。本問のように具体的な実社会での事象を模式化し、抽象化して考えさせる出題に注意が必要である。